

はじめに

大きな災害が起こると、公共交通機関の停止や道路の寸断が発生し、家族の帰宅困難や訪問看護師さんやケアスタッフさんがいつもどおりの訪問ができない場合などが考えられます。また、停電、断水などのライフラインの停止は、在宅の医療的ケア児等にとっては、いのちの危機に関わることです。

仮に、発災時にお子さんの普段の状況を知らない支援スタッフが訪問した場合でも、日常的に受けている治療や看護、ケアの内容、生活の細かな情報を知ることができ、いつもどおりの対応やそれに近い支援を提供することができれば、当事者・家族はとても安心です。

藤沢市では家族と支援者間で情報伝達・共有するためのツールとして、小児慢性疾患児・医療的ケア児等にお使いいただく「災害時情報ノート」を作成しました。

「情報ノート」は、災害の前から準備しておいて、お子さんのベッドサイドや分かりやすい場所に保管しておきます。“災害時の協力者”がすぐに気づいて、見るができるようにしておきましょう。また、記載内容を時々点検して、内容に変化があれば、最新のものに随時更新しましょう。市のホームページに PDF 版と Word 版で部分的にも出力できるように掲載していますのでご活用ください。

自宅から離れるときに備えて、必要なページを抜粋する、母子手帳やお薬手帳サイズに縮小するなど、工夫してお使いください。書き方、使い方が分からない方は、親子すこやか課までお問合せください。

“災害時の協力者”として、家族から情報ノート(写し)を託された支援者・関係機関の方へのお願いです。個人情報取り扱い・保管には十分な配慮をお願いします。

被災するのは、お子さんだけとは限りません。保護者、きょうだい児の方等も、『ふじさわ子育てガイド「妊婦さんと赤ちゃんのための防災」17～19 ページ』や市の防災用冊子を参考に、災害への備えをすすめてください。

最後になりますが、本情報ノートの作成にあたり、ご多忙の中、ご助言・資料提供をいただいた『藤沢市肢体不自由児者父母の会』、『神奈川県(平塚保健福祉事務所)』、『神奈川工科大学地域連携災害ケア研究センター』、『岡谷酸素株式会社』ほか関係機関の皆様には、心より感謝申し上げます。

藤沢市 子ども青少年部 親子すこやか課

【追伸】 本情報ノートは、2 年後を目途に改訂を予定しています。利用していただいた感想や意見を次のアドレスまでお寄せください。すべてのご意見・要望への対応及び大きな改訂は難しい場合があります。ご容赦ください。感想等をお寄せいただく際には、メールの件名に「災害情報ノート感想・意見」と記載してください。

メールアドレス：fj-oyako@city.fujisawa.lg.jp